

# 2023 Christmas Concert

蒼開中学校・高等学校ジャズバンド部の  
皆さんによるクリスマスコンサートが開かれました！

2023年12月8日、当院の1階待合スペースにて、学校法人柳学園蒼開中学校・高等学校ジャズバンド部の皆さんによる「クリスマスコンサート」が開催されました。大きなクリスマスツリーを前に、「ジングルベル」など全5曲を聴いた入院患者さんや病院スタッフは、手拍子をしたり、写真を撮ったりして、一足早いクリスマスを楽しんでいました。

蒼開中学校・高等学校ジャズバンド部の皆さん、素敵なクリスマスプレゼントをありがとうございました！

～演奏曲目～

ジングルベル

On the Sunny Side of the Street (オン・ザ・サニー・サイド・オブ・ザ・ストリート)

When You're Smiling (ウェン・ユア・スマイリング)

Manteca (マンテカ)

マンボ・ジャンボ



兵庫県立淡路医療センター

# AMC NEWS



〒656-0021  
兵庫県洲本市塩屋1丁目1-137  
TEL:0799-22-1200(代表)  
http://www.awajimc.jp

VOL.49

令和6年  
2月発行

## くにうみ県病だより



— Contents —

**PSCコア** 一次脳卒中センター (Primary Stroke Center: PSC)

— 新型放射線治療装置の導入について —

兵庫県立淡路三原高等学校手術支援ロボット「ダビンチ」を取  
淡路医療センターのマスコットキャラクターが決定しました！

2023 Christmas Concert 蒼開中学校・高等学校ジャズバンド部

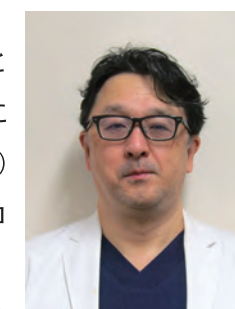


## PSCコア 一次脳卒中センター (Primary Stroke Center: PSC)

当院はこれまで「一次脳卒中センター(Primary Stroke Center: PSC)」として日本脳卒中学会から認定されておりました。このたび、rt-PA静注療法に加えて機械的血栓回収療法の治療実績や診療体制をもとに常時(24H/7D)機械的血栓回収療法が行え、地域においてコアとなる「PSCコア施設(PSCコア)」に認定されました。

兵庫県下では16施設が認定されているのみで、淡路島内では当院が唯一のPSCコア施設となっています。

「PSCコア施設」として、機械的血栓回収療法を実施できない施設から、このような治療が必要な患者を常時受け入れる体制構築や急性期治療の提供のみならず、脳卒中患者に対して医療及び介護に関する適切な情報提供を行う「脳卒中相談窓口」を設置し、地域の中核となる脳卒中センターとして、今後もより質の高い医療を提供できるよう活動して参ります。



診療部脳神経外科部長  
阪上 義雄

求人案内

## 医療スタッフ 募集

- ・ 診療放射線技師
- ・ 管理栄養士
- ・ 理学療法士
- ・ 作業療法士
- ・ 精神保健福祉士
- ・ 看護補助者(資格不要)



勤務条件、保険の取り扱い等、詳細はお気軽にお問い合わせください。  
担当:総務部総務課(採用担当)

## ご寄付について

医療機器の整備や施設・設備の充実、患者サービスの向上などを目的に、個人や団体からのご寄附を受け付けております。皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。

所得税法第78条第2項第1号及び法人税法第37条第3項第1号に規定する「国又は地方公共団体に対する寄附金」に該当しますので、確定申告に際し、控除等を受けることができます。

病院のホームページに「寄附申出書」(ワード)を掲載しています。

<https://awajimc.jp/archives/5522>

担当:総務部総務課(寄附担当)



脳卒中に係る多職種メンバー



脳卒中相談窓口



# — 新型放射線治療装置の導入について —

VARIAN社製 Vital Beam

この度、私たちは最新の放射線治療装置(Vital Beam:バイタルビーム)と治療計画専用のCT(SOMATOM go . Sim:ゾマトム ゴオ . シム)を導入し、2023年12月より稼働を開始しました。新たなりニアックはコンピュータ性能が大幅に向上し、照射位置の調整や確認がより分かりやすくなり、症状に合った位置照合ができるようになりました。さらに精密で効果的な照射を、コンピュータ制御で安全性を高めつつ素早く行なうことも可能となりました。

## — 放射線治療とは —

放射線治療は、がんの治療法の一つで、体の外から放射線を当てる「外部照射」と、体の内側からがんやその周辺に放射線をあてる「内部照射」に分けられます。がん細胞に高線量の放射線を当てることで腫瘍にダメージを与えます。

## — 放射線治療の特徴 —

放射線治療は、手術、抗がん剤と並ぶがん治療の3大治療法の一つです。手術と同様に、全身的な治療ではなく局所の病巣への治療となりますが、手術と異なり以下のような特徴があります。

- 手術に比べて肉体的な負担が少なく、放射線による痛みは感じません。
- 機能・形態を温存しながら治療ができます
- 全身状態がよければ外来通院で治療ができます

## — IMRTとは —

リニアックを最新モデルに更新したことで、高精度放射線治療の一種である強度変調放射線治療(Intensity Modulated Radiation Therapy: IMRT)が可能となりました。IMRTは、正常組織への無駄な照射を少なくし、腫瘍に放射線を集中照射できる画期的な技術です。コンピュータによる精密な治療計画と、それを照射可能とする制御システムを搭載しており、腫瘍制御率や合併症の軽減に期待されています。当院では令和6年1月開始予定です。



放射線治療装置 : Vital Beam  
(株式会社 バリアン メディカル システムズ)

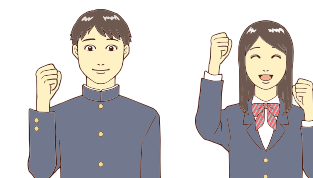


治療計画専用CT : SOMATOM go . Sim  
(シーメンスヘルスケア株式会社)

放射線治療に関して気になることやご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

## 兵庫県立淡路三原高等学校の皆さんが、手術支援ロボット「ダビンチ」取材してくれました

県立淡路三原高等学校の皆さんから「手術支援ロボット『ダビンチ』について、話を聞かせて欲しい」との一通の連絡から実現した今回の来院。当院の外科・消化器外科部長の大石医師から直接、手術支援ロボット「ダビンチ」について話を聞いた高校生の皆さんにインタビューしました。



### Q なぜ、手術支援ロボット「ダビンチ」に関心を持たれたのですか？

「sagas II」の授業の一環でおうかがいしました。「sagas」という授業名は、日本語の「探す」とスカンジナビア語の「Saga」(冒険物語)を掛け合わせたもので、3年をかけて、自分たちで問いを探し、研究しています。

今回は「AI」と「医療・福祉」という異なるテーマから探究を始めた2つの班が、「医療ロボット」という共通する切り口で課題を発見したことから始まりました。

それぞれが設定した「AIによる手助けでの手術で、人々の命をより多く救うことはできるのか」、「医療ロボットが医師不足を解決できるか」という課題を調べる中で、最先端技術の手術支援ロボット「ダビンチ」が、身近な場所にあることを知り、興味を持ちました。

### Q 実際に話を聞いての感想を教えてください！

・ダビンチのことだけでなく、違う医療ロボットや医師不足などの知識を得ることができ、良かったです。

・ダビンチを操作するには様々な資格が必要であり、ダビンチを実際に操作できるまで時間がかかるということを知りとても大変だと思いました。

・医療ロボットの導入で医師の負担が少なくなると思っていたが、必ずしもそうではないと知り、驚きました。

・過疎地と都心部での医療の格差が、手術支援ロボットによって減ることを願っています。

・外科医の数が増えていないというのが驚きでした。地方でよりよい医療を提供するために何ができるか探究していきたいです。



「ロボット手術」と似ている「腹腔鏡手術」のデモ機を体験する高校生



## 淡路医療センターのマスコットキャラクターが決定しました！



令和4年度から当院の職員、及びそのご家族を対象に、淡路医療センターのマスコットキャラクターを募集し、35点のアイデアが集まりました。

その中から、広報委員を中心とした投票により「ぼんたまん」が当院のマスコットキャラクターに決定しました！

「ぼんたまん」を作成された研修医の安富医師は、「淡路島といえば玉ねぎ。そして洲本市の狸伝説と掛け合わせて作成しました」とのことです。

